

急変時の体制

原則として自施設で対応する

① 救急蘇生の具体的な対応方法：

1. 対応する医師及びスタッフ

産婦人科医及び麻酔科医、救急医、助産師、看護師

(医療スタッフの JCIMELS 蘇生法講習会 受講状況 医師 13 名、助産師・看護師 28 名)

2. 「119 コール」等の院内緊急対応体制

ラピッドレスポンスチームまたは緊急蘇生チームに院内モバイルで連絡

② 新生児の救急蘇生の具体的な対応方法

1. 対応する医師

産婦人科医・新生児科医・小児科医・麻酔科医等と連携して対応

医療スタッフの新生児蘇生法講習会 (NCPR) 受講状況

産婦人科医 15 名、新生児科医 3 名、麻酔科医 15 名、助産師・看護師 34 名